

## 平成27年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：平成27年4月～平成28年3月

### 1. 学校概要

学校名 大阪府立能勢高等学校

種別  保育園・幼稚園  小学校  小中一貫教育  
 中学校  高等学校  中高一貫教育  
 教員養成  技術/職業教育  
 特別支援学校  その他（ ）

住所 〒563-0122  
大阪府豊能郡能勢町上田尻580

E-mail：nose-hs@sbox.pref.osaka.lg.jp

Website：http://www.osaka-c.ed.jp/nose

児童生徒数：男子 89 名 女子 72 名 合計 161 名  
 児童・生徒の年齢 16歳～18歳

### 2. 実施活動（複数選択可）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか（SGHの活動、持続発展教育、グリーンツーリズム、ユネスコスクールコーディネイター会議の定期的出席）

### 3. 活動内容

本校は本年度（平成 27 年度）より文部科学省からスーパーグローバルハイスクール（SGH）に指定され、様々な活動を行っている。それらの活動はユネスコスクールのESD活動と重なっているため、本校のESDの強化につながっている。

（1）1年間の主な活動内容について記載願います。

#### I. 1年次生「産業社会と人間」2, 3年次生「総合的な学習の時間」

・環境学習、国際理解学習、人権学習、福祉学習、グリーンツーリズム学習、地域学習

①外部講師による講演とワークショップ

②本校留学生、他校留学生による異文化理解講座

講師（協力団体）：大学教員、国際交流協会職員、市民ボランティア、地域諸施設職員、JICA、海外研修生、NGOなど。

#### II. 校外学習

2年次でJICA関西訪問：元協力隊員講演、JICA活動理解、異文化理解

#### III. マレーシア修学旅行、マレーシア現地実態調査ツアー

・マレーシア修学旅行の準備として、アスタ高校（姉妹校）生徒、教員とのメールのやり取り（情報交換、異文化理解）  
・マレーシア現地実態調査として、11月1日～11月8日の8日間マレーシアを訪問した。前半の日程で北部都市タイピンを訪れマングローブ林の実態調査・植林体験・炭焼き工場の見学などを現地学生と共同で行った。後半の日程ではクアラルンプール大学(UniKL)で研修を受け、UniKLの学生たちの助力のもとに課題研究の発表を行った。

#### IV. 文化祭でのチャリティー活動・・・NGO団体とタイアップ

・モンゴルジェンダーセンターの支援  
・フィリピン植林活動の支援

#### V. 留学生（受入れと派遣）・・・長期留学生1名・短期留学生1名受入れ、1年生1名長期留学派遣

1) AFS 長期留学生（受入れ学年は2年次生）

オーストラリア 16歳 男子 4月より10ヶ月間滞在 2月7日帰国  
町民ボランティア複数による日本語指導。町民によるホームステイ受け入れ。  
町内小中学校での国際交流授業に派遣。地域での交流活動に参加。  
学校だけでなく、地域の国際交流に貢献。

2) AFS 秋季短期留学生 オーストラリア（受け入れ学年は1年次生）

\* 体調不調のため途中帰国

3) 1年生女子 コスタリカへ長期留学（AFS）

平成28年2月19日～平成29年1月11日

## VI 生徒会・ユネスコクラブの共同活動

- ・ 体育祭でネパール大地震の被災者に対する救援募金を行った。集まった募金は N G O フリー・ザ・チルドレン・ジャパンを通してネパールへ送った。
- ・ 9 月 27 日（日）文化祭で、オイスカや大阪大学モンゴル研究室と共同で物品販売を行い、収益を海外植林活動や N G O 活動に寄付した。

VII 本校校長が「大阪ユネスコスクール (ASPnet) ネットワークの代表であり本校が ASPnet の活動の旗艦校になっている。

## VIII スーパーグローバルハイスクール (SGH) の取り組み

### (1) 講座

#### ○基礎知識講座

1 年生は「産業社会と人間」、2 年生は「総合的な学習の時間」において学年全員が受講し、外部よりさまざまな分野の講師を招き講演やワークショップを行った。

#### ○重点分野講座

2 年生 1 2 名が「マレーシア 経済発展と自然破壊」を重点テーマに、「マングローブ炭と森林破壊」に焦点をあて、大学教員の指導のもと課題研究を進めた。関連分野から多彩な講師を招き、講演やワークショップを行った。

### (2) 校外・交流活動

- ・ 6 月 5 日（金）マレーシア高校生 20 名を受け入れ、放課後はユネスコクラブのメンバーとともに浄るりシアターにおいて人形浄るりを体験。
- ・ 6 月 6 日（土）に本校生徒 10 名（ユネスコクラブのメンバーが中心になり）大阪国際大学の学生と共同でマレーシア高校生 20 名を英語で案内する京都観光ツアーを実施。
- ・ 8 月 28 日（金）奈良英語研修ツアーを実施。大阪国際大学との連携で、1 年次生 1 8 名が参加。
- ・ 8 月 21 日（金）大阪教育大学訪問。2 年 S G 重点分野講座生徒 12 名が、大学で課題研究。
- ・ 9 月 28 日（月）鳥取環境大学英語研修ツアーを実施。2 年次生 12 名が参加。大学主催の「英語村」活動に参加し、また、環境ゼミの学生による発表を聞いた。その様子は N H K 鳥取で放送された。
- ・ 11 月 1 日（日）～11 月 8 日（日）マレーシア実態調査を行った。2 年次生 12 名が参加。マレーシアのタイピンで植林活動参加・木炭工場見学を実施。クアラルンプール大学で研修及び課題研究を発表。
- ・ 12 月 16 日（水）オイスカを通しプトラ・マレーシア大学生来校・交流。浄るりシアターで体験。
- ・ 12 月 17 日（木）1 年 S G 重点分野講座生徒 14 名が、モンゴル民族博物館（豊岡市但東町）訪問。
- ・ 1 月 30 日（土）1 年 S G 重点講座受講者 12 名が箕面市立多文化交流センターを訪問し、講座の受講や日本在住の外国人（韓国、台湾、ブラジル）と交流。

(2) 活動時間について（下記から選択して下さい。）

- 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他（文化祭、マレーシア修学旅行、SGH校外研修、マレーシア海外実態調査）